

# HT- $\alpha$ X Series

— specification —

## $\alpha$ X 主仕様

杵立数	32本立	38本立	45本立	49本立
打錠径 (min/max)	Φ5~Φ19mm (杵立数・臼外径による)			
充填深さ (max)	最大18mm (吸込量の異なる4種の下杵低下器から選定)			
錠剤厚み (コバ厚)	最大5mm (平錠)			
回転盤回転数	20~120rpm			
主電動機	7.5Kw (10Ps) .AC200v.50/60Hz			
外形寸法	W:950mm × D:998mm × H:1,790mm			
本体重量	約3,500Kg (本体仕様により変わります)			
回転盤着脱仕様	回転盤スライド着脱式タラップ昇降仕様			

## オプション

アーム旋回式操作盤	打錠機本体に吊下式操作パネル取付 (打錠操作パネル画面/APCON-PDⅢパネル画面) ※標準仕様は別置型制御盤面組込み
本体脚部スカート	打錠機本体脚部にSUS製スカート取付
回転盤摺動部キー溝	異型杵対応・上下刻印・割線合せ用キー溝加工
回転盤外洗浄 (COP)	取り外した回転盤モジュールを打錠機以外の設備 (洗浄室) で水洗い可能

※上記以外にも設置室条件、運転条件、原料特性などにより、お客様の様々なニーズに対応させていただきます。

※ $\alpha$ Xには外部滑沢装置取付対応も可能です。

また、将来取付対応に予め制御盤、打錠機本体側に組込対応する事も可能です。

CVX機の機能・性能を継承し  
更に使いやすさを追求した  
回転盤着脱汎用機の決定版!



構造の簡素化と部品点数の削減による作業性の向上を実現

アーム旋回式操作盤取付による操作性の向上を実現

回転盤の機外洗浄 (COP) が可能

両開きドアの採用により視認性を大幅アップ

回転盤回転数：最高120min<sup>-1</sup>の高速打錠が可能

HT- $\alpha$ X-MS 打錠機オプション仕様



<http://www.hata-iw.co.jp>



JQA-QM4711

本部

〒615-0802 京都市右京区西京極北庄境町59番地  
TEL: 075 (313) 5102 FAX: 075 (321) 1040  
E-mail: honsya-eigyo@hata-iw.co.jp

東京営業所

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6番-40 入交ビル6F  
TEL: 03 (5946) 8640 FAX: 03 (3267) 8710  
E-mail: tokyo-eigyo@hata-iw.co.jp

HATA  
INTERNATIONAL

HATA INTERNATIONAL VIETNAM CO.,LTD.

本社所在地: No.6 Road, Nhon Trach 3 Industrial Park, Phase 2, Nhon Trach Dist, Dong Nai Province, Vietnam  
ホーチミン事務所: 902 Suite 9F1, CMARD2 Building, 45 DINH TIEN HOANG Street, Ben Nghe Ward, Dist. 1, HCM City, Vietnam  
TEL: (84)\_8\_3911 8771 (84)\_8\_3911 8772 FAX: (84)\_8\_3911 8770

# HT- $\alpha$ X Series

## 両開きドアの採用により視認性を大幅にアップ



正面両側支柱を無くした  
スッキリデザイン!

部品分解時の  
視認性をUP!

作業底面の  
フラット化により  
清掃制の効率化を  
図りました!

# HT-αX Series

CVX機の機能・性能を継承し  
更に使いやすさを追求した  
回転盤着脱汎用機の決定版!

## 畑独自のタラップ昇降式回転盤着脱機構



ビルドインタラップを組立たあと、回転盤引出台車により回転盤モジュールをスライドさせながらタラップまで台車を引出、タラップを昇降させ、回転盤モジュール専用の置き台車に受け渡します。

UP&DOWN

安全且つスピーディーに回転盤モジュールの交換が可能で取り外した回転盤モジュールは、洗浄、杵臼交換などの切り替え作業ができ、品種切り替え、ロット切り替えなどの生産効率を向上させます。

## 高速運転対応型フィーダーの実装による 常用120min<sup>-1</sup>の高速打錠の実現

CVXシリーズの後継機として、錠剤品質の重要なファクターである、原料充填機構を完全移植!  
既設CVX機との互換性を保ち高速打錠機CVXシリーズのフィーダーを完全移植し錠重量制御装置(APCON-PDⅢ)の併用により、回転盤回転数を常用120min<sup>-1</sup>に設定して生産が可能です。

オープンフィードシュ



深容量型DPフィーダー

## 打錠機本体側に手元操作盤 (オプション) 取付による操作性の向上を実現

操作盤を本体に取付することで、打錠操作、周辺機器の監視、回転盤の着脱操作などすべてのオペレートが打錠機を中核とした作業動線になりさらに扱いやすい。

APCON-PDⅢ画面



打錠操作画面

### 自立式制御盤

操作盤と制御盤を切り離すことで、補機室、メカニカルコリドーなど本体から離れたレイアウトが可能となります。

